# 10の指標にみる福島県のいま

Ver.20 平成28年8月15日

(前回国勢調査比:%)

#### 総人口

◎前回国勢調査比

-5.7%

4回連続減

◎震災前比

H27=94. 3 (H22=100.0)



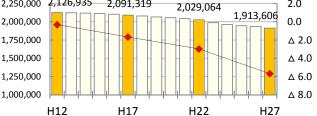
○平成27年国勢調査結果(速報)は、震災前となる平成22 年の前回調査から11万人以上減の1,913,606人となり △5.7%の減少幅は過去最大となった。

○男性が前回調査比△4.0%に対し、女性は△7.3%となっ ており、女性の減少幅が大きい。

2,126,935 2.250.000 2,091,319 2,000,000 1,750,000

基準:各年10月1日現在

(人)



出典:H27年=県統計課「平成27年国勢調査速報」、H12,17,22年=総務 省「国勢調査結果」、その他の年=県統計課「福島県の推計人口」

## 人口の移動状況(社会動態)

◎前年比 転入 +6.0%

転出 +5.2%

4年連続転出超過縮小

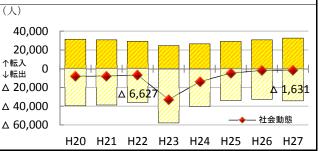


◎震災前比 転入 H27=111.2 転出 H27= 95.2 (H22=100.0)



- ○震災時に大規模な人口流出が生じたが、平成24年以降 は転出超過の縮小が続いている。
- ○平成27年の転入者数は震災後最多となり、社会動態は 震災前である平成22年の△6,627人から4,996人縮小の  $\triangle$ 1,631人となった。

基準:各年1月1日から12月31日までの計 出典: 県統計課「福島県の推計人口(福島県現住人口調査)」



## 3 合計特殊出生率

◎前年比

+0. 02ポイント 3年連続増



◎震災前比

H27=105.3

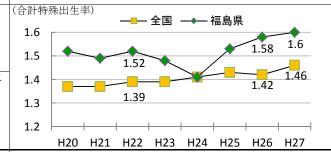
(H22=100.0)



- ○震災以降、平成24年までは下降していたが、平成25年 に上昇に転じ、震災前の水準へ回復した。
- ○平成27年は14年ぶりに1.60に回復しており、3年連続 での上昇となった。

#### 基準·年

出典:厚生労働省「人口動態統計」平成27年は月報年計(概数)



# 県内総生産

◎経済成長率(前年度比) 名目 +4.5% 実質 +3.9% 3年連続増



◎震災前比 名目 H26=108.1 実質 H26=108.8 (H22=100.0)

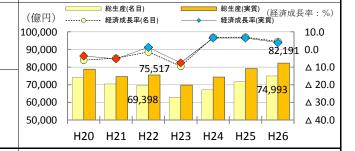


- ○平成26年度(早期推計)は、建設業をはじめサー ビス業、製造業などの産出額が増加し、全体とし て総生産が増加した。
- ○経済成長率は名目、実質ともに3年連続のプラス となっている。

#### 基準:年度

基準:年度

出典: 県統計課「福島県県民経済計算」 平成26年度は早期推計



## 一人当たり県民所得

◎前年度比 +5. 2%

3年連続増

◎震災前比 H26=115.7

(H22=100.0)



- ○平成24年度から3年連続で大幅増加し、平成26 年度(早期推計)は293万2千円となった。
- ○また、平成26年度の国を100とした所得水準は 102.2となり、国公表データと比較可能な昭和 55年度以降、過去最高となった。

(千円) (前年度比:%) 2.932 3,000 15.0 2,534 2,500 10.0 2,000 5.0 1,500 0.0 1,000 Δ 5.0 500 Δ 10.0 Δ 15.0 H22 H23 H24 H25 H26 H20 H21

出典: 県統計課「福島県県民経済計算」 平成26年度は早期推計

#### 10の指標にみる福島県のいま Ver.20

#### 学校給食における地場産物 活用割合(公立学校)

Plus!全国平均值

◎前年度比

+5. 4ポイント

前年比

+0. 2ポイント

5年連続増

3年連続増



◎震災前比 H27=75.6

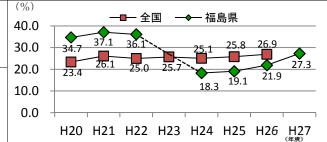
(H22=100.0)

- ○震災前は全国を上回って推移していたが、震災後に 大きく落ち込み、平成24年度は全国を下回った。
- ○平成24年度以降毎年上昇を続け、全国平均との差は 縮小している。平成27年度は27.3%となり、震災後 の前年度比が最も高い5.4ポイントの上昇となった。

基準:年度

出典:県健康教育課「学校給食における地場産物の活用状況調査 結果」

※平成23年度は東日本大震災の影響により福島県での調査未実施



## 7 新規高卒者の就職内定率

New!

Mew New

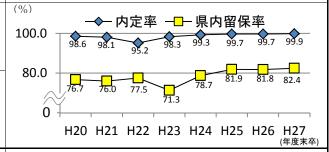
◎震災前比 H27=101.8 (H21=100.0)



- ○6月末時点における就職内定率は震災前を上回る 水準で推移しており、平成27年度卒業者について は99.9%に達した。
- ○県内企業への就職割合(県内留保率)は3年連続 で80%を超えて推移している。

#### 基準:各年度卒業者の6月末現在の就職内定状況

震災前を基準とするため、H21(年度卒)を基準年としている 出典:県雇用労政課「新規高等学校等卒業予定者の就職内定状況」



#### 8 重要港湾小名浜港·相馬港 取扱貨物量

New!

出典: 県港湾課「重要港湾小名浜港・相馬港海上出入貨物量」

**取扱貨物重** ◎前年比

-0.2%減

高水準を維持

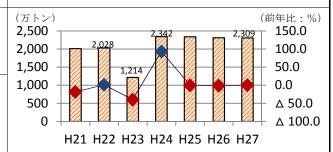


◎震災前比 H27=113.8

(H22=100.0)



- ○平成23年は震災の甚大な被害により大きく落ち込んだが、港湾機能の早期回復を最優先に応急復旧が進められ、平成24年には震災前を超える水準へ回復。
- ○以降も本格復旧が進み、高水準を維持。



# 9 全国新酒鑑評会結果

◎前年度順位比H 2 61位→ 1位4年連続日本一



◎震災前比 H27=1付

(H21=1位)



- ○平成27酒造年度の本県出品の金賞受賞数は18点で あった。
- ○4年連続で日本一となっており、本県の酒づくりは 高い評価を受けている。

基準:酒造年度(7月1日~翌年6月30日)

出典: 独立行政法人酒類総合研究所、日本酒造組合中央会「全国新酒鑑評会審査結果」



## 10 観光客入込数

New!

基準:年 出典:県観光交流課「福島県観光客入込状況」

◎前年比+7.3%2年振り増



◎震災前比 H27=88.0

(H22=100. 0)



- ○平成27年の観光客入込数は前年から7.3%増加し、 震災前の約9割の水準まで回復した。
- ○平成27年は震災後初めて5,000万人を超え、入込数は 5,031万3千人に達した。

(手人) (前年比:%)
60,000
45,000
30,000
15,000
H20H21H22H23H24H25H26H27

各指標の詳細なデータについては、出典元の各統計をご覧ください。